

## 表紙の説明

会津の初夏

佐藤 正 陸自78

数年前の6月、友人5名と会津戦争の戦跡を訪ねる旅をしました。

今から152年前、二本松を占領した薩摩・土佐藩を主力とする新政府軍は、脇街道の母成峠もなり方向に攻撃を開始し、猪苗代城を落として一気に若松城下の北東、飯盛山近くの滝沢峠に進出しました。直後に白虎隊士の悲劇が起こります。

そのような歴史の一コマを話題にしながら、母成峠から猪苗代町に向かって車を進めると、磐梯山が圧倒的な迫力をもって現れ、山裾には豊かな青田が広がっていました。

会津は、水清く空気清涼、盆地のため寒暖の差が大きく、農産物の宝庫です。会津米、日本酒、喜多方ラーメンなど、民謡「エンヤー会津磐梯山は宝の山よ〜」と唄われるとおりのところですよ。

裏磐梯も観光名所ですが、猪苗代町から見た磐梯山の雄姿こそ、会津を代表する景色だと思います。今年も、その裾野で、コロナ禍をもともせず、青田は逞しく成長していることでしょう。